

各 高齢者施設 管理者 様

千葉県健康福祉部高齢者福祉課長
(公印省略)
千葉県健康福祉部疾病対策課長
(公印省略)

入所者等への新型コロナワクチン追加接種（4回目）の早期実施について（依頼）

日頃より、新型コロナウイルス感染症対策の徹底に御協力いただき、厚くお礼申し上げます。

新型コロナワクチン追加接種（4回目）について、国では、接種対象者を「3回目接種の完了から5か月以上経過した60歳以上の者等」とし、関係政省令の改正後、5月下旬からの開始を見込んでいます（令和4年4月28日付け事務連絡（別添1）参照）。

特に、高齢者施設は、重症化リスクが高い高齢者が多数生活する場であることから、施設内のクラスター対策のより一層の推進のためにも、速やかな接種が必要となります。

つきましては、貴施設におかれましても、下記及び別紙記載内容に御配慮のうえ、市町村及び接種を行う協力医療機関等と事前に十分御相談いただき、可能な限り速やかに4回目接種を実施していただきますよう、お願いいたします。

記

1 4回目接種の対象者

- ・ 60歳以上の者
- ・ 18歳以上60歳未満の者のうち、基礎疾患を有する者等、重症化リスクが高いと医師が認める者

※ 施設従事者は、上記のいずれかの要件を満たさない場合は、接種対象者に含まれません。

2 4回目接種に向けた準備・検討事項等

4回目接種の迅速かつ円滑な実施のため、以下の準備・検討をお願いします。

（1）接種対象者の3回目接種日の確認

4回目接種の対象者は、「3回目接種日から5か月以上経過した者」となるため、接種対象者全員の3回目接種日を確認してください。

(2) 接種日程の検討

上記(1)の結果を踏まえ、協力医療機関等と調整のうえ、4回目接種の日程を検討してください。

※入所者等全員が、5か月の接種間隔が経過する日を待つ必要はありません。接種日を複数に分け、5か月経過した方から順次接種を進めるなど、できる限り多くの方が早期に接種できるよう、接種日は柔軟に検討してください。

(3) 接種券の確保（特に住所登録地が施設以外の方の場合）

接種券は住民票所在地の市町村が発行し、原則として住所登録地（住民票所在地）に送付されます。入所者等の住所地が貴施設内でない方については、御家族等に対し、接種券が届き次第、貴施設に送付するようあらかじめ依頼しておいてください。

(4) 接種日当日に接種券がない者への接種の検討

接種日当日に接種券が届いていなくても、3回目接種から5か月以上経過していれば、接種は可能です（別紙及び別添2、3参照）。

ただし、その場合、3回目接種から5か月経過していること等の確認（接種済証など）が必要となります。接種日までに接種券が届かない場合の必要書類等について、接種を行う医療機関とあらかじめ十分に相談しておいてください。

【接種券なしで接種をする場合の手続き】

- ① 医師等が「接種券が印字されていない予診票」（別紙様式1）を用いて問診を行い、接種を実施します。問診で使用した予診票は、医療機関が当日回収します。
 - ② 接種した場合、医療機関から接種記録書（別紙様式2）が交付されます。
接種記録証明書は、当該入所者等（または施設）が保管してください。
 - ③ 各施設においては、後日、接種対象者の接種券をとりまとめ、医療機関に提出してください。（「問診を受けたが、接種は実施しなかった者」も含みます）
- ※ 医療機関が、接種記録登録や費用請求等を行う際、「接種券」と「接種時に使用した予診票」が必要となります。このため、各施設においては、必ず「接種券」を入手し、医療機関に提出してください。

【担 当】 ○高齢者施設に関すること

高齢者福祉課法人支援班

電話:043-223-2350 /e-mail:kourei5@mz.pref.chiba.lg.jp

○新型コロナウイルス感染症に係る予防接種に関すること

疾病対策課ワクチン接種体制整備班

電話:043-223-4364 / e-mail:sippe7@mz.pref.chiba.lg.jp